



通学路の安全対策が進んでいます

7月に実施したスクールゾーン対策委員会では、桐生警察署、桐生市役所土木課及び安全安心課、桐生土木事務所、桐生市教育委員会の担当者にもご出席いただき、学区内の道路危険箇所などの安全対策について話し合いをもちました。その後、それぞれが所管する道路や道路標示について、順次改善、改修をしていただいています。

ハード面での対策が進む中ですが、やはり大切なのは、子どもたち自身が安全への意識をもちながら登下校したり、自転車に乗ったりできているかということです。学校では、「自分の命は自分で守る」といった視点で危険回避能力を育てることを大切にしながら、子どもたちへの安全指導を進めています。



相生小と丸子屋さんの交差点に「交差点注意」の路面啓発表示と赤塗りの注意喚起



モミモ前の交差点と篠原病院前の交差点に巻き込み事故防止の「コーナーポール」増設



あいおい眼科前道路に「車道外側線」などを引き、歩道スペースを確保



国道122号線蛭間商店付近及び県道3号線今泉建設前に「グリーンベルト」を表示